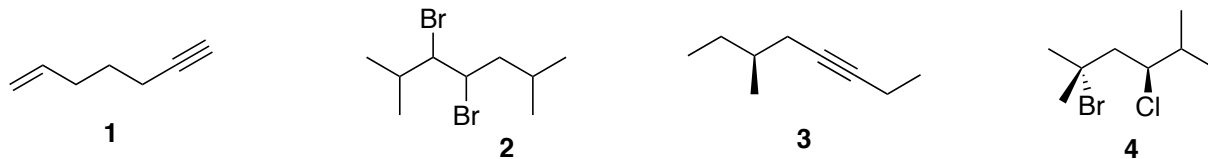
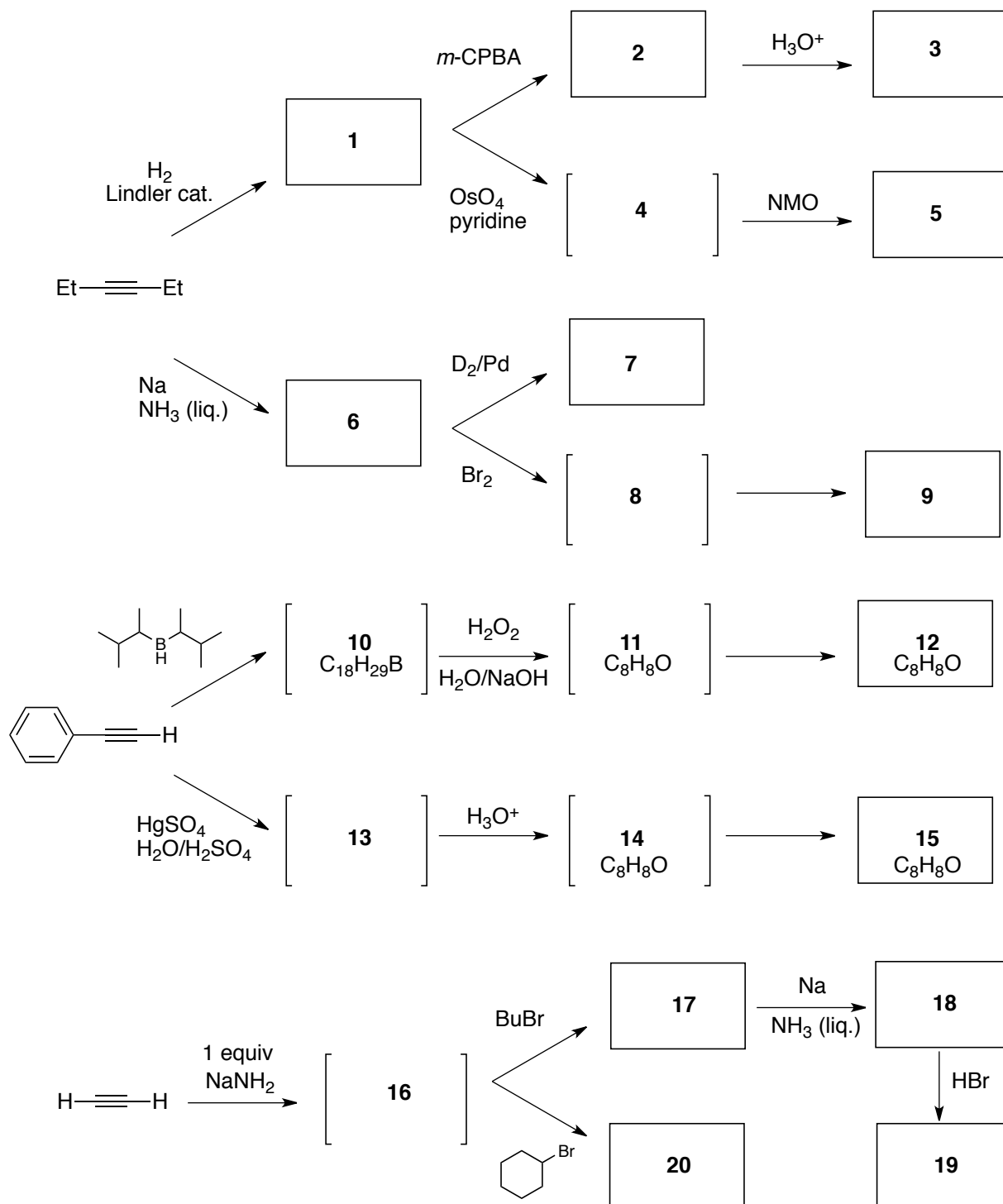


1. Give IUPAC names for each of the following compounds in English.

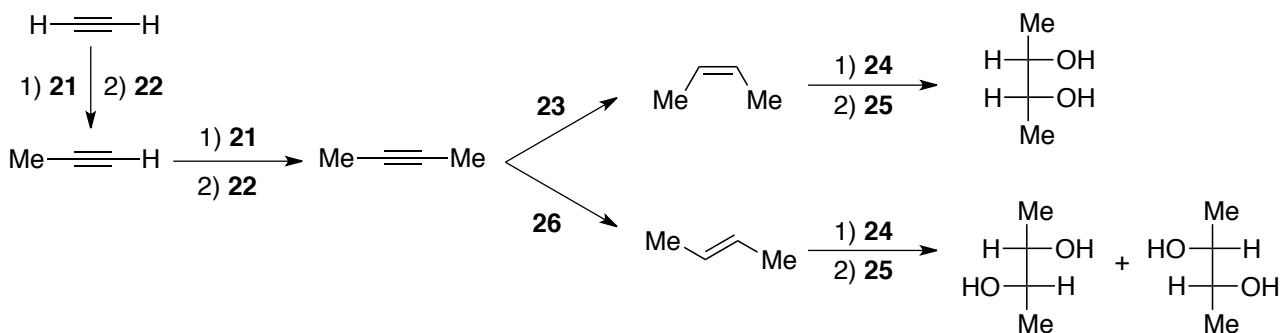


2. 次の 1-20 に当てはまる化合物を書け。3, 5, 7, 9 については立体化学がわかるように書け (Fischer 投影式でも可)。

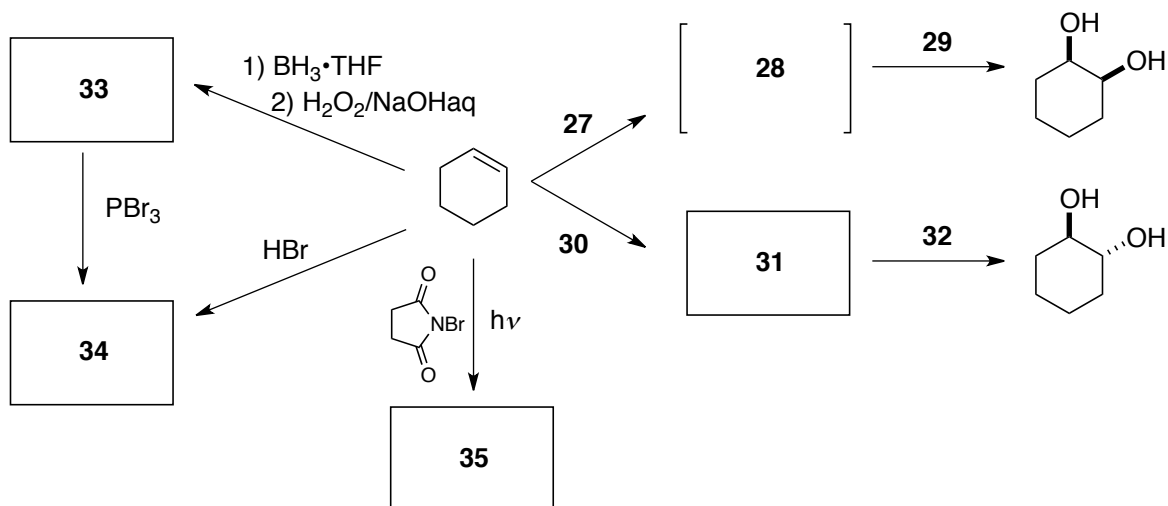


-----もちろん裏面もあります-----

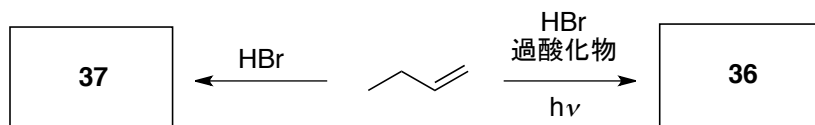
3. 次の 20–25 に適切な反応剤を書け。また、propyne から but-2-yne が生成する反応機構を、電子対の動きを表す巻矢印を使って示せ。



4. 次の 26–34 に適切な化合物の構造式や反応剤を書け。また、cyclohexene から 33 と 34 が生成する反応機構を、電子対の動きを表す巻矢印を使って示せ。

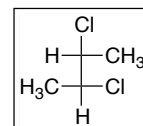


5. 次の 35–36 に適切な化合物の構造式を書け。また、36 が生成する反応機構を、電子対の動きを表す巻矢印を使って示せ。



6. 1 mol の hept-1-en-6-yne と 1 mol の HBr を反応させたときの主生成物は何か。構造式を答え、その化合物が多く生成する理由を説明せよ。

7. アセチレンから出発して右の化合物を合成する経路を考えよ。もしこれが光学活性体の場合には、ラセミ体の合成方法を示せば良い。



8. 教科書についてのアンケート(出席代わりにします。回答内容を成績評価に使いません)。

- (1) 授業に教科書を持ってきているかどうか。
- (2) 予習・復習で教科書を読んでいるかどうか。
- (3) 教科書を利用せず、板書や演習問題のみしか復習に用いないか。